

はじまりの線刻画 — アイルランド・スカンジナビアから奄美群島へ —

企画・主催：多摩美術大学 芸術人類学研究所
 Planning/Host: Institute for Art Anthropology, Tama Art University

Tama Art University Hachioji Campus Art-Theque Gallery 102-105

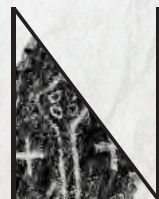
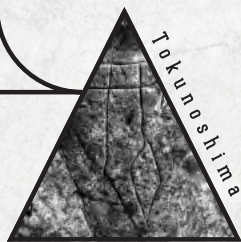
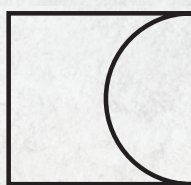
共催：上智大学グリーンフケア研究所・身心変容技法研究会(代表：鎌田東二) キュレーター：渡辺真也 後援：アイルランド大使館、カフェ・パッハ
 協力：齊藤五十二、鹿児島県徳之島天城町教育委員会、Live Forever Foundation、株式会社ゼロユニット

I I R E L A N D

多摩美術大学 八王子キャンパス

アートテーク・ギャラリー 102・105

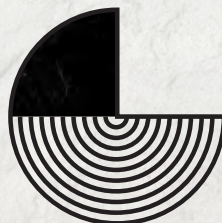
人類は何を表現してきたのか？



Celts



Scandinavia



<http://www.tamabi.ac.jp/iaa/>



OPEN: 10:00 - 18:00 CLOSE: Sunday admission free

開館時間 10:00 - 18:00 休館日 日曜日 入場無料

What did human beings express?

Stone/Rock Carvings as Beginnings — From Ireland to Amami Islands — 人類は何を表現してきたのか？

Room 1 Room 2 Room 3



ニューグレンジ古墳石室内の渦巻文様(アイルランド)

本展は、ユーラシア文明の古層にある「死生観」や「土地と力」を再発見するために、1970年代から90年代にかけて、大野忠男氏(画家・美術史家、1932-2010)・齊藤五十二氏(書家、1953-)がアイルランドとスカンジナビアで採取した「ケルト十字架」と「岩絵」の拓本コレクションと、奄美群島の線刻画や現代美術をむすび構成しています。拓本の元となった遺跡は、紀元前8,000年頃から紀元12世紀頃におよぶものです。この貴重なコレクションから、人類の芸術の根源にある「文字と文様」を学び、鑑賞者の皆さまの豊かな想像力に、あらたな光ある形がうまれることを願っています。

多摩美術大学・芸術人類学研究所 所長 鶴岡真弓

展示室 1
アイルランドの線刻画は芸術だ!

展示室 2
スカンジナビアの線刻画と漢字の起源

展示室 3
アイルランドから奄美群島へ
ユーラシア大陸の両端に残る文化の古層

展示作家
朝崎郁恵、飯田昭二、松澤宥、照屋勇賢、渡辺真也ほか



飯田昭二 「Half & Half」



照屋勇賢 「Current」



松澤宥によるパフォーマンス 写真:長沼宏昌



渡辺真也 映画「神の唄」第1章より

関連イベント

事前申込不要、参加無料(当日展示会場にお集まりください。)
イベント・出演者の詳細は、研究所ウェブサイトをご覧ください。

キュレータートーク+奄美シマ唄ミニコンサート
6月16日(土)15:00-16:00 出演:渡辺真也、成瀬茉倫

トーク「ユーラシア文明の古層にある土地の力」
6月22日(金)14:45-16:30
出演:鶴岡真弓、港千尋、安藤礼二

「アイルランドから奄美群島へ」
ディスカッション+奄美シマ唄コンサート
6月29日(金) [トーク]14:45-16:15
出演:齊藤五十二、鎌田東二、ピーター・マクミラン、鶴岡真弓
進行:渡辺真也
[コンサート]16:15-17:00 出演:朝崎郁恵

交通アクセス

JR横浜線・京王相模原線橋本駅北口から神奈川中央交通バス
「多摩美術大学行」で約8分。または、JR八王子駅南口から京王バスで約20分。
アクセス情報 <http://www.tamabi.ac.jp/access/>

お問い合わせ

多摩美術大学 芸術人類学研究所
〒192-0394 東京都八王子市鎌水 2-1723 ☎042-679-5697
✉ iaa_info@tamabi.ac.jp 🌐 <http://www.tamabi.ac.jp/iaa/>



Institute for Art Anthropology, Tama Art University

